

通訳24時間電話で

都、飲食店・タクシー向け

東京都は2016年1月4日から飲食店やタクシー運転手向けに電話で通訳サービスを提供する。英語、中国語、韓国語の通訳を24時間受け付ける。外国人観光客の来訪が増えるなか、通訳を

雇う金銭的な余裕がなく、従業員の語学研修も間に合わない中小企業を支援し、観光客の利便性を高める。都が通訳を手掛けるコールセンターと契約し、飲食店、タクシー用にそ

れぞれ1回線を用意した。利用者はコールセンターまでの通話料金のみで通訳を頼める。事前登録が必要で、当面は飲食店35店と、都内を走るタクシーの約3%に相当する1400台が利用す

る。

例えばタクシーの運転手が外国人乗客との意思疎通に困った場合、運転手が携帯電話などでコールセンターに電話して日本語で内容を伝える。その後、携帯を外国人客に手渡し、オペレーターが通訳した内容を伝える。

都は11月から宿泊施設向けに多言語通訳サービスを提供している。ホテ

ル内の設備の問い合わせなどでも使われており、好みを増やすことなどを検討する。向を見ながら、対象施設